

2022年度横浜市バスケットボール一般選手権大会兼横浜市民スポーツ大会
兼 2023年度都市間交流スポーツ大会選考会 要項

1. 名称

2022年度横浜市バスケットボール一般選手権大会兼横浜市民スポーツ大会兼 2023年度都市間交流スポーツ大会選考会とする

2. 目的

広く市民各層のスポーツ振興とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、スポーツ交流を通じて健康で明朗な市民生活の確立を目的に開催する。

3. 主催

(公財)横浜市スポーツ協会
横浜バスケットボール協会

4. 共催

横浜市民局

5. 主管

横浜バスケットボール協会

6. 協賛

株式会社 アンドウスポーツ

7. 期間

2022年5月5日(木・祝)～ 2023年2月26日(日)(予定)

8. 参加資格

8-1 一般の部

次の1)、2)に該当する選手の参加を認める。

- 2022年度横浜協会加盟または神奈川県協会各連盟にて日本バスケットボール協会加盟申請をおこなったチームの選手。
- 日本バスケットボール協会に競技者登録をした選手で、横浜に在住在勤であり、1)のチームで大会参加申し込みをおこなった選手。

ただし、「中学生、高校生の本大会への参加」と「横浜市民大会参加チームでの二重登録」は認めない。

8-2 MA(Middle Age)クラス, MM(Mama)クラス

次の1)または2)および3)、4)に該当する選手の参加を認める。

- 2022年度横浜協会加盟または神奈川県協会各連盟にて日本バスケットボール協会加盟申請をおこなったチームの選手。
- 日本バスケットボール協会に競技者登録をした選手で、横浜に在住在勤であり、1)のチームで大会参加申し込みをおこなった選手。
- 1982年4月1日以前に生まれた男子(MAクラス)および女子(MMクラス)で競技者登録は1チーム10名以上とする。

ただし、「横浜市民大会一般の部に参加しているチームとの二重登録」は認めない。

9. 競技方法

カテゴリ	競技方法	結果による次年度の昇降格
男子1部 (8チーム)	・リーグ戦(4チーム)×2ブロック ・リーグ戦結果に基づく順位決定戦	8位→2部1位と入替戦 7位→2部2位と入替戦
男子2部 (16チーム)	・リーグ戦(4チーム)×4ブロック ・各ブロック1位による順位決定戦	1位→1部8位と入替戦 2位→1部7位と入替戦 各ブロック4位(4チーム)→次年度3部
男子3部 (16チーム)	・リーグ戦(4チーム)×4ブロック ・各ブロック1位による順位決定戦	各ブロック1位(4チーム)→次年度2部 各ブロック3位4位(8チーム)→次年度4部
男子4部	・リーグ戦 ・リーグ戦結果による順位決定トーナメント	順位決定トーナメント上位8チーム→次年度3部 9位以下→次年度4部
女子1部 (8チーム)	・リーグ戦(4チーム)×2ブロック ・リーグ戦結果に基づく順位決定戦	8位→2部1位と入替戦 7位→2部2位と入替戦
女子2部	・リーグ戦 ・各ブロック1位による順位決定戦	1位→1部8位と入替戦 2位→1部7位と入替戦
MAクラス MMクラス	・リーグ戦 (現行の中学校と同じ競技時間)	なし

10. 大会規程

1) 代表者会議について

代表者会議は年2回おこなわれるが、それぞれ必ず出席すること。欠席をした場合はペナルティが科せられる。

2) ユニフォームおよびメンバー表について

ユニフォームは「JBA ユニフォーム規定」に準じる。着用するユニフォームの濃淡は日程表の左側に記されたチームが白色とし、ベンチはオフィシャル席に向かって右側とする。
コーチはゲーム開始10分前までにメンバー表をスコアラーに提出し、同5分前までにスコアシートに記入された氏名を確認し、最初に出場する5人のプレイヤーを明示し、確認のサインをすること。

3) 審判およびオフィシャル

審判は帯同審判制のもとに審判委員会が割り当てる。「男女1部」・「男女2部」・「各部順位決定戦」・「入替戦」・「MAクラス」・「MMクラス」については、公認審判が割り当てられる。また、オフィシャル担当チームは同時に審判もおこなうことを原則とし、必ずレフリーシャツを着用すること(短パン、運動着でないズボンでの審判は不可)。棄権・没収等により自チームの試合がなくなったときもオフィシャル、審判を行うこと。
やむを得ず審判を依頼する場合は、5日前までに審判担当者に依頼することとし、期日を過ぎてから依頼があった場合は、没収試合となる。

4) 棄権について

やむを得ず棄権をする場合には、試合当日7日前までに競技担当者には必ず連絡すること。ただし、試合がなくなったときもオフィシャル、審判は行うこと。棄権の場合は、不戦敗(0-20)とし勝点1とする。勝点が並んだ場合は、棄権を行ったチームを下位とする。

5) 没収試合について

以下の場合没収試合とする

- ①参加義務のある審判研修会に欠席した場合
- ②登録された帯同審判以外のものが審判を行った場合
- ③遅刻等により審判またはオフィシャルの義務を果たさなかった場合
- ④棄権に関する連絡が所定の期日を過ぎてから行われた場合
- ⑤その他、駐車違反、ごみの不始末等、大会運営に支障をきたす行為があった場合

没収試合となった試合は練習試合として行い、競技に関する規程、オフィシャル、審判の義務等において、通常のゲームと同様に行う。

没収試合を行った場合は不戦敗(0-20)となり、勝点を0とする。勝点が並んだ場合は、没収試合を行ったチームを下位とする。またチームが2回目の没収となった場合には、このチームの対戦結果はすべて無効になる。

没収試合をおこなったチームは「始末書の提出」「大会運営に関する奉仕活動」「次年度の登録時に誓約書の提出」が義務づけられる。

6) 順位決定方法

1部(男女), 2部(男女), 3部(男子)	リーグ戦は勝点方式とし、その結果にもとづいた順位決定戦により順位を決定する
4部(男子)	リーグ戦の勝点により各ブロックの順位を決定し、そのうち1位による順位決定トーナメント、または各1位のゴールアベレージによって4部全体の順位を決定する

11. 大会参加料

1チーム 12,000円(予定)

12. 表彰

男女1部は1~3位を、男女2部、男子3部はそれぞれ1位、2位を表彰する。

男女1部優勝もしくはそれに準ずる成績をあげたチームは次年度都市間交流スポーツ大会参加チームとして推薦する。ただし、当年度参加チームは推薦除外とする(横浜大会開催年度は前年度参加チームを推薦除外とする)。また、都市間交流スポーツ大会開催状況により、参加できない場合がある。

13. 新型コロナウイルス感染症対応について

本大会は、「JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン」を元に主催者が判断し運営する。また、感染拡大状況により大会日程延期あるいは中止することがある。

参加チームは上記ガイドラインの記載事項ならびに会場に掲示する「横浜市民大会参加における重要事項」を遵守しなければならない。主催者は、出場チームに陽性者が発生した場合、陽性者が発生した疑いがある場合、または出場チームに十分な回復期間が確保されない場合はチームに対して出場辞退を勧告し、または出場資格を取り消すことができる。

14. 注意事項他

- 1) 大会期間中(試合中を含む)の事故・怪我等について主催者は責任を負わない。各自でスポーツ保険に加入する等、自己責任で対処すること。
- 2) 第1試合のチームは準備を、最終試合のチームは体育館の清掃・後片付けを必ずおこなうこと。
- 3) ゴミは、各自持ち帰ること。また、コート の 整理・整頓及び喫煙場所に注意すること。
- 4) 各会場への選手・チーム関係者の車での来場を原則禁止とする。駐車違反等のトラブルを絶対におこさないこと。
- 5) 大会期間中、各会場敷地内全面禁煙とする。
- 6) 当日の体育館でのその他のことは、管理人及びコート主任の指示に必ず従うこと。
- 7) 上記規程以外の競技規則は、日本バスケットボール協会競技規則を適用する。

15. 問い合わせ先

横浜バスケットボール協会 yba.yokohama.games@gmail.com